

平成28年熊本地震の復旧工事に係る
地域維持型共同企業体の申請について
(平成29・30年度)

平成29・30年度の競争参加資格審査についてお知らせします。

1. 受付方法及び受付期間等
各工事に係る『競争参加者の資格に関する公示』により申請して下さい。
2. 資格の有効期間
資格認定の日から H31.3.31 まで。

【留意事項】

- 平成29・30年度の入札資格審査のため、平成28年度の入札資格審査とは異なります。
- ・平成28年度に認定を受けた企業体も新たに申請・認定を受ける必要があります。
 - ・平成28年度と同一の企業体（構成員）の場合も、新たな協定を締結して下さい。

申請書の提出場所・問い合わせ先

〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-10-7

九州地方整備局総務部契約課調査係

電話 092-471-6331 (内線 2521,2522)

H29 地域維持型建設共同企業体対象工事 入札説明書改正点

	H28	H29改正点				
配置 予定 技術者 の評 価	(5) 総合評価の評価項目					
	評価項目	内容に関する留意事項				
	[配置予定技術者の能力]	配置予定技術者を複数登録した場合は、評価が最も低い者を加算点の対象とする。				
	工事実績	<p>① 元請けとして、平成13年度以降に完成した工事で、下記条件に該当する同種工事の施工実績を（別記様式3）に記載すること。ただし、記載する工事は1件とする。なお、（別記様式3）に参加資格要件で申請した同種工事が下記条件を満足する場合は、重複して記載してもよい。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">同種性が認められる工事</td> <td style="width: 50%;">同一工事において、入札公告2. (4)に掲げるすべての要件を満足する工事</td> </tr> <tr> <td>より同種性の高い工事</td> <td>同種性が認められる工事で設定した要件を満足し、かつ、次のア)～イ)の要件を満足する工事</td> </tr> </table> <p style="background-color: #ffff00; padding: 2px;">ア) 今回申請する地域JⅤの代表者による工事の施工実績であること。 ○) ◇◇◇工事の施工実績を有すること。 ただし、ア)～イ)は同一工事とする。</p> <p>② 当該実績が地方整備局の発注した工事に係る実績である場合においては、工事成績評定通知書の写しを添付すること。なお、工事成績評定通知書の評定点が65点未満のもの又は工事成績評定の通知を受けていないものは実績として認めない。</p>	同種性が認められる工事	同一工事において、 入札公告2. (4)に掲げるすべての要件を満足する工事	より同種性の高い工事	同種性が認められる工事で設定した要件を満足し、かつ、次のア)～イ)の要件を満足する工事
同種性が認められる工事	同一工事において、 入札公告2. (4)に掲げるすべての要件を満足する工事					
より同種性の高い工事	同種性が認められる工事で設定した要件を満足し、かつ、次のア)～イ)の要件を満足する工事					
		<p>(5) 総合評価の評価項目</p> <p>評価項目</p> <p>内容に関する留意事項</p> <p>[配置予定技術者の能力]</p> <p>配置予定技術者を複数登録した場合は、評価が最も低い者を加算点の対象とする。</p> <p>工事実績</p> <p>① 元請けとして、平成14年度以降に完成した工事で、下記条件に該当する同種工事の施工実績を（別記様式3）に記載すること。ただし、記載する工事は1件とする。なお、（別記様式3）に参加資格要件で申請した同種工事が下記条件を満足する場合は、重複して記載してもよい。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">同種性が認められる工事</td> <td style="width: 50%;">同一工事において、入札公告2. (4)に掲げるすべての要件を満足する工事</td> </tr> <tr> <td>より同種性の高い工事</td> <td>同種性が認められる工事で設定した要件を満足し、かつ、次のア)～イ)の要件を満足する工事</td> </tr> </table> <p style="background-color: #ffff00; padding: 2px;">ア) ○○○工事の施工実績を有すること。 ○) ◇◇◇工事の施工実績を有すること。 ただし、ア)～イ)は同一工事とする。 ※共同企業体にあつては、構成員のいずれか1社の技術者が上記の工事実績を有していればよい。</p> <p>② 当該実績が地方整備局の発注した工事に係る実績である場合においては、工事成績評定通知書の写しを添付すること。なお、工事成績評定通知書の評定点が65点未満のもの又は工事成績評定の通知を受けていないものは実績として認めない。</p>	同種性が認められる工事	同一工事において、 入札公告2. (4)に掲げるすべての要件を満足する工事	より同種性の高い工事	同種性が認められる工事で設定した要件を満足し、かつ、次のア)～イ)の要件を満足する工事
同種性が認められる工事	同一工事において、 入札公告2. (4)に掲げるすべての要件を満足する工事					
より同種性の高い工事	同種性が認められる工事で設定した要件を満足し、かつ、次のア)～イ)の要件を満足する工事					

改正点

- ・平成14年度以降の完成した工事に改正。
- ・工事実績の評価は、共同企業体の構成員のいずれか1社の技術者の実績を評価に改正。

企 業 の 施 工 実 績	[企業の施工実績]							
	工事実績	内容に関する留意事項						
	①	参加資格要件の同種工事に記載した工事の施工実績により評価する。						
	同種性が認められる工事	上記[配置予定技術者の能力]の工事実績①に同じ						
	より同種性の高い工事	上記[配置予定技術者の能力]の工事実績①に同じ						
	同種性の高い工事	同種性が認められる工事で設定した要件を満足し、かつ、次のア)の要件を満足する工事						
		ア) 今回申請する地域JⅤの代表者による工事の施工実績であること。						
	②	評価は、より同種性の高い工事、同種性の高い工事の順で優位に評価する。						
		<p>[企業の施工実績]</p> <p>工事実績</p> <p>① 参加資格要件の同種工事に記載した工事の施工実績により評価する。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">同種性が認められる工事</td> <td style="width: 50%;">上記[配置予定技術者の能力]の工事実績①に同じ</td> </tr> <tr> <td>より同種性の高い工事</td> <td>上記[配置予定技術者の能力]の工事実績①に同じ</td> </tr> <tr> <td>同種性の高い工事</td> <td>同種性が認められる工事で設定した要件を満足し、かつ、次のア)の要件を満足する工事</td> </tr> </table> <p style="background-color: #ffff00; padding: 2px;">ア) ○○○工事の施工実績を有すること。 ※共同企業体にあつては、構成員のいずれか1社が上記の工事実績を有していればよい。</p> <p>② 評価は、より同種性の高い工事、同種性の高い工事の順で優位に評価する。</p>	同種性が認められる工事	上記[配置予定技術者の能力]の工事実績①に同じ	より同種性の高い工事	上記[配置予定技術者の能力]の工事実績①に同じ	同種性の高い工事	同種性が認められる工事で設定した要件を満足し、かつ、次のア)の要件を満足する工事
同種性が認められる工事	上記[配置予定技術者の能力]の工事実績①に同じ							
より同種性の高い工事	上記[配置予定技術者の能力]の工事実績①に同じ							
同種性の高い工事	同種性が認められる工事で設定した要件を満足し、かつ、次のア)の要件を満足する工事							

改正点

- ・平成14年度以降の完成した工事に改正。
- ・工事実績の評価は、共同企業体の構成員のいずれか1社の実績を評価に改正。

H29 地域維持型建設共同企業体対象工事 入札説明書改正点

H28		H29改正点		
企業の 施工実績	熊本地震災害復旧工事の受注状況	① 九州地方整備局（対象部局）の熊本地震災害復旧工事（別紙 熊本地震災害復旧工事対象工事一覧表）の受注状況について、受注回数が少ない者を優位に評価する。なお、受注回数は、地域JⅤの場合「代表者+構成員の合計」とする。単体での受注の場合「受注回数を2回」とする。 注）これまでの熊本地震災害復旧工事において、代表者、構成員いずれで受注している場合も、受注回数として評価する。	熊本地震災害復旧工事の受注状況	① 九州地方整備局（対象部局）の熊本地震災害復旧工事（別紙 熊本地震災害復旧工事対象工事一覧表）の受注状況について、受注回数が少ない者を優位に評価する。なお、受注回数は、地域JⅤの場合「代表者+構成員の合計」とする。単体での受注の場合「受注回数を2回」とする。 ※平成29年度に公告した熊本地震災害復旧工事において、代表者、構成員いずれで受注している場合も、受注回数として評価する。
	改正点 ・平成29年度公告の熊本地震による災害復旧に関する工事を評価の対象とし、平成28年度の災害復旧工事は対象としない。			